

胃がん検診について

対象者

【胃部 X 線透視】

40 歳以上の市民の方(今年度中に 40 歳になられる方を含む)で、お勤め先等で胃がん検診を受ける機会がない方

【胃内視鏡検査】

50 歳以上の奇数月生まれの市民の方(今年度中に 50 歳になられる方を含む)で、お勤め先等で胃がん検診を受ける機会がない方

※妊娠中及び妊娠の疑いのある方や、胃疾患の治療中・経過観察中の方は対象となりません。(疾病の早期発見のための検診です。)

※会社等の検診・被扶養者検診で同等の検診を受ける機会がある方は対象外です。会社等の検診を受診してください。

※胃疾患の既往歴がある方、以前精密検査と診断された方は個別検診をお勧めしております。集団検診では、前回の検診結果を考慮した判定ではありません。そのため、既往歴がある方、以前精密検査となった方は同症状で精密検査となる可能性があります。

実施期間

集団検診：日時指定で行われます。詳しくは「令和 8 年度がん検診のご案内」をご覧ください。

個別検診：6 月～10 月

受診回数

集団検診または個別検診のどちらかを 1 年度(4 月～翌年 3 月)に 1 回。

※50 歳以上の奇数月生まれの人は、胃部 X 線透視または胃内視鏡検査のどちらかを選択可能です。

検診内容

【胃部 X 線透視】

問診及び胃部エックス線透視撮影を行います。

【胃内視鏡検査】

問診及び胃内視鏡検査を行います。

※市の検診では鎮痛薬・鎮静薬は使用しませんので、眠って行う検査は出来ません。

検診料(自己負担金)

【胃部 X 線透視】 集団検診：500 円 個別検診：2800 円

【胃内視鏡検査】 個別検診：3500 円

※検診の結果、精密検査が必要となった場合、検査費・治療費等は別途費用が発生しますので、ご了承ください。

※がん検診の検診料(自己負担金)が免除される制度があります。

詳しくは「自己負担金免除制度について」をご覧ください。